

インディペンデンスリーグ 2020【関東】大会参加規約

大会名

インディペンデンスリーグ 2020【関東】

主催

公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟

主管

一般財団法人関東大学サッカー連盟

試合会場

参加大学チームグラウンド他

私達大学チームは、大会主旨(開催目的)を十分に理解した上で大会に参加します。

■大会主旨(開催目的)

トップチームの選手以外(セカンドチーム以下の選手)に、公式戦の出場機会を提供することを目的とした大会として実施する。

また、学生自身が選手としてだけでなく審判および大会運営を行うことで、主体性を高めるとともにサッカーマインドを育み、それぞれのサッカー人生に成果として生かされることを期待して開催する。

私達大学チームは、以下の「登録・エントリーに関する規定」について承諾し、大会に参加します。

- (1) 当該年度、公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会)、一般財団法人全日本大学サッカー連盟並びに一般財団法人関東大学サッカー連盟(以下、関東学連)に加盟している大学チーム及び登録選手に限る。
- (2) 大会趣旨に基づき、関東学連に加盟する大学チームから複数チームの参加を可能とする。
※複数チームが参加する場合は、大学チームの選手登録数が以下の基準を満たすこと。

■大学チームの複数チーム参加基準

大学チームの登録選手数	参加チーム上限数
～ 50 名以下	1 チーム
51 名以上～100 名以下	2 チーム
101 名以上～150 名以下	3 チーム
151 名以上～200 名以下	4 チーム
201 名以上～250 名以下	5 チーム
251 名以上	6 チーム

- (3) 大会趣旨に基づき、トップチームのフィールドプレーヤーに対して、以下の登録制限を設ける。
(ゴールキーパーについては登録制限をしない。)
※トップチームの定義:大学チームにおける最高水準の競技力を保持するチーム

虚偽申告が判明した場合、出場を取り消し等、主催者側の決定に従うこと。

■フィールドプレーヤーの大会出場資格(選手登録)条件

登録資格 適用期間	■1期=開幕～後期中途まで 4/25(土)～8/12(水)	■2期=後期中途～CS・順位決定戦終了まで 8/13(木)～11/15(日)
関東	① 関東リーグ戦前期の未登録選手 もしくは ② 関東リーグ戦前期の登録選手ではあるが 前期出場累計時間が 270 分以下の選手	③ 関東リーグ戦後期の未登録選手 もしくは ④ 関東リーグ戦後期の登録選手ではあるが 後期出場累計時間が 270 分以下の選手
都県	① 大学トップチームの FP27 名については 大会登録を不可とする。 27 名のリスト提出日は 4/15(水)とし、 (前期開幕 10 日前)、都県リーグ戦前期に 登録済選手であること。	① 同左 27 名のリスト提出日は関東リーグ戦後期 の初回登録日と同一の 8/12(水)とし、都県 リーグ戦後期に登録予定選手であること。

(4) チームの中に外国籍を有する選手を含む場合は、大会登録人数中 5 名以内とし、試合エント
リー試合出場とも常時 3 名以内とする。

(5) 資格に疑義のある場合は関東学連が審議し決定する。

私達大学チームは、以下の「大会方式」を承諾し、大会に参加します。

■グループステージ

1 部リーグ： 32 チームを 4 グループに分け、各グループでホーム & アウェイ方式による 2 回戦総
当たりのリーグ戦

2 部リーグ： 6 グループに分け、各グループでホーム & アウェイ方式による 2 回戦総当たりのリ
ーグ戦
2 部リーグ各グループ 1 位となったチームは 1 部へ自動昇格となる。

■1 部リーグ順位決定ステージ (1 部リーグのみ)

順位決定： 1 部リーグ各グループの 3 位から 6 位で同順位同士 4 チームによるトーナメント戦

降格決定： 1 部リーグ各グループの 7 位と 8 位の 8 チームによるトーナメント戦

1 部リーグ 27 位～32 位となったチームは 2 部へ自動降格となる。

■チャンピオンシップ (1 部リーグのみ)

1 部リーグ各グループの 1 位と 2 位の 8 チームによるトーナメント戦。

優勝・準優勝・3 位の計 3 チームは全国大会への出場資格を得る

■開催日程

グループステージ：	4 月 25 日(土)	～	11 月 15 日(日)	アミノバイタルカッ プ 1・2 回戦及び決勝戦当日は実施しない
順位決定ステージ：	10 月 17 日(土)	～	11 月 15 日(日)	※1 部リーグ対象
チャンピオンシップ：	10 月 17 日(土)	～	11 月 1 日(日)	※1 部リーグ対象

私達大学チームは、以下の「試合方式」を承諾し、大会に参加します。

<競技規則／ユニフォーム>

- ・日本協会「競技規則」／「ユニフォーム規程」、「関東学連ユニフォーム規程」に従う。

<選手エントリー・交代>

- ・1試合のエントリー選手は16名以上18名以下とする。※16名以上のエントリーを必須とする。
- ・試合中の選手の交代は5名以下とする。

<試合方式および勝敗の決定>

- グループステージ：90分間(前後半各45分)の試合を行い、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- トーナメント：90分間で勝敗が決しない場合はPK方式によって決定する。
- トーナメント：90分間で勝敗が決しない場合は20分間(前後半各10分)の延長戦を行う。それでも勝敗が決しない場合はPK方式によって決定する。

<勝点>

勝利：3点、引き分け：1点、敗戦：0点

<グループステージ順位の決定>

リーグ戦が終了した時点で、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点と同じ場合は、以下の順によって順位を決定する。

- 【1】得失点差
- 【2】総得点数
- 【3】当該チーム間の対戦成績(イ：勝点、ロ：得失点差、ハ：総得点数)
- 【4】抽選(当該チーム代表者の立ち会いによる)

私達大学チームは、以下の「審判員に関する規定」を承諾し、大会に参加します。

- (1) 1チームにつき、3級審判員を2名以上、4級審判員4名以上を保有し、本大会に登録すること。
上記条件を満たしていないチームに関しては参加を認めない。※特有ルール
- (2) 本大会の審判を務める資格として主審は3級以上、副審・第4の審判員は4級以上とする。
- (3) 第4審はホームチームが原則担当する。主審・副審は原則、会場校に近距離の大学同士が連携して、試合を担当すること。
- (4) チームは、審判員の派遣スケジュールを管理し、適切に派遣を行うこと。
- (5) 大学チームの指導者は、所属審判員の技術向上に向け、継続的に指導すること。

私達大学チームは、以下「ホームグラウンドに関する規定」について承諾し、大会に参加します。

チームは、ホームゲームを実施し得るよう、以下の条件と同等仕様のグラウンド・付帯設備(以下、ホームグラウンド)を確保しているものとする。
チームは、グループステージのホームゲームを、原則ホームグラウンドで実施すること。

ホームチームは、試合開始 30 分前にはピッチ内アップ用に、グラウンド半面を相手チームへ提供すること。

■グラウンド条件：「サッカー競技規則」の「競技のフィールド」と同等仕様

- ① フィールドの表面 :天然芝、人工芝が望ましいが、土グラウンドでの開催も可能とする。
- ② 大きさ :タッチラインは 90m 以上 120m 以下。ゴールラインは 45m 以上 90m 以下。
タッチラインは、ゴールラインより長くなければならない。
- ③ ゴールエリア :ゴールポストの内側から 5.5m、そこからフィールド内に 5.5m で囲まれたエリア。
- ④ ペナルティエリア :ゴールポストの内側から 16.5m、そこからフィールド内に 16.5m で囲まれたエリア。
- ⑤ コーナーエリア :それぞれのコーナーフラッグポストから、半径 1m の四分円を内側に描いて規定される。
- ⑥ フラッグポスト :各コーナーには、旗をつけた先端のとがっていない高さ 1.5m 以上のフラッグを立てる。
- ⑦ ベンチ :チームベンチは、原則として、その一端がハーフウェーラインから 10m 以内にかかる位置に設置すること。
ホームチームのベンチは、運営本部からピッチに向かって左側とする。
- ⑧ テクニカルエリア :チームベンチの前面(ピッチ側)にテクニカルエリアを設置する。
テクニカルエリアはベンチから左右に 1m、前方にタッチライン手前 1m の範囲内。
テクニカルエリアを明確にするためにマーキングをしなければならない。

■テクニカルエリアに入ることのできる者は：

- ① 責任ある態度で行動しなければならない。
- ② トレーナーやドクターが競技者の負傷の程度を判断するため主審からフィールドに入る
承認を得た場合などの特別な状況を除いて、エリア内にとどまっていなければならない。
- ③ その都度ただ 1 人の役員のみが戦術的指示を伝えることができる。

- ⑨ ゴール :幅内測 7.32m、高さ内測 2.44m。それぞれのゴールラインの中央に設置する。
ゴールはグラウンドに確実に固定しなければならない。

■付帯設備条件

- ① 運営本部 :マッチ・コーディネーション・ミーティング開催室／記録室を兼ねる。
 - (1) テントを原則用意すること。
 - (2) 机 1 基／椅子 4 脚(第 4 審 1 名、記録 2 名、MC1 名)を用意すること。
 - (3) 上記以外に、マルチボールシステム補助員分の椅子を用意すること。
 - (4) 電波時計を用意すること。(なければ時報)
 - (5) パソコン／スマートフォンを用意すること。
 - (6) 印刷機を用意すること。(2in1 できるもの、カラー印刷できるもの)
 - (7) 記録用紙を用意すること。
 - (8) 筆記用具を用意すること。
 - (9) 交代ボードを原則用意すること。
- ② 更衣室 :ホームチーム、ビジターチームおよび審判員について各々別に用意すること。
- ③ スコアボード/時計 :備えることが望ましい。

私達大学チームは、以下の「運営に関する規定」について承諾し、大会に参加します。

実行委員・運営委員・審判委員の役割

- (1) 実行委員会、運営委員会を設置する。
- (2) 実行委員会、運営委員会の委員は次のとおりとする。
 - ① 実行委員 :各大学チームから選任されたチーム監督・もしくは指導者1名。(学生不可)
実行委員は、大会運営方法を理解し、学生に適切な指導を行う責任を負う。
 - ② 運営委員 :各チームから選任された学生1名以上。(任期は原則1年とする)
運営委員は、大会運営方法を理解し、自チームの運営全般を統括する。

公式試合の開催・結果報告・規律委員会による処分

<公式試合の開催>

- (1) 公式試合は、原則として以下の期間内に実施する。

・2部グループステージ前期	: 4月25日(土)	～	8月9日(日)
・2部グループステージ後期	: 8月15日(土)	～	11月15日(日)
・1部グループステージ前期	: 4月25日(土)	～	7月19日(日)
・1部グループステージ後期	: 7月25日(土)	～	10月4日(日)
・1部順位決定ステージ	: 10月17日(土)	～	11月15日(日)
・1部チャンピオンシップ	: 10月17日(土)	～	11月1日(日)
- (2) 試合日程は、運営委員内で連携し、次の事項を考慮したうえで決定すること。
 - ① また決定した開催日、キックオフ時間および会場については、試合開催日の21日前までにブロック担当幹事へ報告し正式決定とする。
 - ② 試合間隔を原則中3日以上確保すること。
 - ③ 基本は1試合の単独開催であるが、1会場で2試合実施する開催も可能とする。
- (3) チームは前項により定められた公式試合の開催日、キックオフ時刻、および会場等の試合日程を厳守しなければならない。
- (4) 公式試合の開催日、キックオフ時刻または会場の変更は、次の手続きを行うこと。
 - ① ホームチームは変更しようとする開催日の21日前までに「試合開催に関する変更申請書」によりブロック担当実行員に対し申請し承諾を得ること。
 - ② 前項の手続きが行われない場合、ビジターチームは、当該変更を拒否することができる。
- (5) 公式試合が一方のチームの責に帰すべき理由により開催不能または中止となった場合には、その帰責あるチームは、原則として0対3で敗戦したものとみなす。

<試合結果の報告・規律委員会による処分>

- (1) ホームチームの運営委員は、所定の手続きに従い公式記録および必要に応じて試合運営報告書をブロック担当に提出すること。
- (2) 次の各号のいずれかに該当する者に対する処分は、日本協会が定める「懲罰規定」に基づき規律委員会にて審議決定する。

参加費について

参加費

大会参加費 : ¥150,000-
納入期日 : 2020年4月1日(水)
振込先 : 銀行名 : 三菱東京UFJ銀行
支店名 : 本郷支店
店番号 : 351
取引種類 : 普通
口座番号 : 0148003
振込先 : 一般財団法人関東大学サッカー連盟 Iリーグ

連絡先

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15 JFAハウス7階
(一財)関東大学サッカー連盟 Iリーグ事務局
TEL : 03-3830-1850
E-mail : i-league@jufa.jp

以上